



RFL News Letter

配布先: 全国 RFLJ 実行委員 発行: 日本対がん協会 RFL チーム

目次

■新企画のご案内

1. ～RFL グッズを身に着けて応援しよう～
2. ONE HOPE NIGHT～同じ空のしたで～

■RFL One team One heart オンライン寄付キャンペーン (追加募集)

- 2020 年度プロジェクト未来応募について
- 2020 年度 MOD 応募について

2 つの新企画のご案内

新型コロナ禍、先日緊急事態宣言が全国一斉解除となりましたが、ニュースでは日々感染者が報告されており、予断を許さない状況が続いています。その様な中、今年度のリレー・フォー・ライフ活動は、大幅な縮小を余儀なくされております。そこで、「私たちが今それぞれできること」を考え、今回、2 つの企画をご案内します。

1 つ目は「～RFL グッズを身に着けて応援しよう～」です。前述の通り、活動の大幅な縮小にともない、大切な目的であります「がん患者とそのご家族の支援」を行なうために必要な資金の目途が立たず、このままでは支援が困難となります。窮地を脱すべく、この企画を通して広く寄付を募りたいと思います。

2 つ目は、オンラインでつながり偲ぶ時間を共有する「ONE HOPE NIGHT～同じ空のしたで～」です。私たちにリレー・フォー・ライフという素晴らしい贈り物を残してくれた、リレー・フォー・ライフ創始者であるゴルディー・クラット医師の命日 8 月 3 日に、ルミナリエを灯し、皆で心を一つに追悼するセレモニーを行います。

ご案内の企画にご理解いただき、また、実行委員会の皆さんと一緒にリレー・フォー・ライフを支えて頂いているリレーヤーの皆さんにご案内のうえ、一人でも多くの方にご参加頂ければと思います。

企画の詳細は別添の資料をご覧ください。

■RFL One team One heart 寄付キャンペーン (追加募集)

5 月 31 日と 6 月 4 日の 2 回にわたり開催の「緊急 web ビデオ会議」にてご案内しました「RFL One team One heart オンライン寄付キャンペーン」ですが、現在 7 実行委員会と準備を進めています。参加希望は 6 月 20 日を目途にとご連絡していましたが、引き続き受け付けておりますので、協会担当まで遠慮なくご連絡下さい。

■2020 年度「プロジェクト未来研究助成募集」について

RFLJ を通じて寄せられた寄付を基に、将来のがん医療に役立つと期待されるがんの基礎研究、臨床研究、患者・サバイバー・家族に関する研究等を支援する目的で創設したプロジェクト未来研究助成は、2020 年度の募集を見送ることとしました。この決定は、今年度の研究助成に必要な寄付（予定額 1500 万）の不足が見込まれるためです。

■2020 年度「マイオンコロジードリーム奨励賞」について

マイオンコロジードリーム奨励賞は、日本国内の若手医師ががんについての高度な知識を学ぶため、海外の専門施設での研修費の一部を助成するものです。これも同様に今年度の募集を見送ることをお伝えせねばなりません。これはアメリカへの渡航の安全性に加え、受け入れ先のMDアンダーソンがんセンターおよびシカゴ大学と協議した結果によるものです。

寄付不足により従来の助成活動を実施できないことはまことに残念です。本年度の寄付は、主に無料がん相談のために特化し使用したいと思いますので、何卒ご理解のうえご了承ください。

以上

～RFLJグッズを身に着けて応援しよう～

～がん無料相談を支えるため、あなたの力をお貸しください～

コロナ禍のなかでも、それに関係なく1日に約2700人ががんに罹患しています。がん患者は、抗がん剤治療中で白血球が減少している方、肺切除した方をはじめ、新型コロナウイルスの重症化リスクが高いと言われ、大変な不安にさらされています。日本対がん協会は感染が拡大し始めると、協会のネットワークを使って患者の不安の声を集め、専門医による対応策を情報発信しました。また、新型コロナウイルスに関する無料相談を実施して、がん患者に寄り添い続けています。

しかしながら、目下リレー・フォー・ライフ活動は大きな危機に直面しています。リレーイベントがことごとく中止になり、新型コロナウイルスによる不景気の直撃で、寄付の減少を余儀なくされています。このままでは相談室の継続や情報発信を支える資金の目途が立ちません。

相談室は下記の活動を実施しています。

- ① がん患者の無料相談＝内訳は、看護師・社会福祉士相談(延べ18人で年間308日実施予定)、医師・社労士相談(延べ7人で年間126日実施予定)＝無料相談だけで4千万円近い経費がかかります
- ② がん患者へのアンケートと集計・返信・公表
- ③ 専門医による新型コロナウイルス対応策の情報発信
- ④ がん患者支援、がん予防・がん検診推進の各種啓発活動

リレー・フォー・ライフの大きな目的である「がん患者とその家族を支え続ける」ことができますよう、どうか、この活動を継続できるようにご支援をいただけないでしょうか。ご用意したのは2020年オリジナルTシャツなどのRFLのグッズ3点です。Tシャツは受注生産となります。マフラータオルも2020年限定バージョンで、未来に向かうイメージをデザインしました。トートバッグはRFLのミッションと三つのテーマを記しています。お申込み金額の一部がご寄付となり、がん相談～サバイバー支援につながります。私たちリレーヤーは皆同じ気持ちです。三密を避けたどこでも同じグッズを身に着け、心をひとつに応援してまいりましょう。2020年をいつか笑顔で迎えられることを願って。皆様からのあたたかいご支援とご声援を心からお待ちしています。

公益財団法人日本対がん協会

会長 垣添忠生

がん相談支援室一同

リレー・フォー・ライフ・ジャパン スタッフ一同

寄付額に応じてRFLグッズをお贈りします

【グッズは4タイプ 🎁】

- 3,000 円 トートバッグ (経費を除いた 2,000 円がご寄付となります)



■トートバッグ (デザイン:地球の歩き方のイラストでもご活躍の中嶋クミさん作)

■コットン 100%のキャンバス素材。程よい厚みのキャンバスで普段使いにぴったり。気兼ねなくラフに使えるのが魅力

■バッグの裏はデザイン無

サイズ	幅	高さ	マチ	持ち手
FREE	36 cm	37 cm	11 cm	52 cm

- 3,000 円 マフラータオル (経費を除いた 1,800 円がご寄付となります)



■マフラータオル 綿 100% シャーリング加工

色はメディアによって相違がありますがRFLのロゴの紫色と同じ色味で作っています。)

■生地織は海外にて行いましたが、プリント・縫製等の加工は全て今治にて行った今治製タオルです

■マフラーの様な細長いサイズのタオルです。フェイスタオルと同じく非常に人気が高く、アウトドアに最適な商品です。

サイズ	幅	全長	重さ
FREE	20.5 cm	108 cm	約 76g(仕上がり)

■ 5,000 円 ドライアスレチック T シャツ (経費を除いた 3,000 円がご寄付となります)

■ドライアスレチック・ポリエステル UPF30 で紫外線カット・リバーシブルメッシュ

■汗を素早く吸い取り、快適な着心地が続くアクティブシーンに嬉しい 1 枚です。

■色はバイオレットパープル (メディアによって相違があります)

■サイズは男女兼用



サイズ	身丈	身幅	肩幅	袖丈
S	65 cm	48 cm	45 cm	20 cm
M	68 cm	51 cm	47 cm	21 cm
L	71 cm	54 cm	49 cm	22 cm
XL	74 cm	57 cm	51 cm	23 cm

■ 10,000 円 トートバッグ + マフラータオル + オリジナルTシャツ

(経費を除いた 7,000 円がご寄付となります)



+



+



【第1回お申込み期間】 ~2020 年 7 月 7 日(火) まで

* 8 月 3 日のイベント「ONE HOPE NIGHT~同じ空のしたで~」に当リレーグッズを身に着けてご参加いただけます。

【ご寄付お申込】 <https://ws.formzu.net/fgen/S43653898/> ※注意事項をご確認ください

【お振込み口座】 公益財団法人 日本対がん協会 00180-1-5140

お振込みの際のご注意

- 1.お申込み後、2営業日以内にお振込みをお願いします。ご入金確認後、申込受付完了となりますのでご注意ください
- 2.郵便局の「振込取扱票」にてお振込みください。
- 3.寄付のお振込につきましては手数料が無料となりますので備考欄には「免」とご記入ください。
- 4.通信欄に必ず「RFL」とご記入ください。「RFL」のご記入が無い場合には入金確認に時間を要することとなりますのでご注意ください。

The image shows two examples of Japanese remittance forms. The left form is a '振込取扱票' (Remittance Form) with handwritten details: 001801, 5140, 公益財団法人日本対がん協会 (Nippon Taikan Gakkai), and RFL in the communication field. The right form is a '振替払込請求書兼受領証' (Remittance Request Form and Receipt) with similar handwritten details and '免' (free) in the remarks field.

申込みのフロー



【発送方法】 レターパックプラス(340mm × 248mm(A4 ファイルサイズ))にて送付

※新型コロナウイルスの感染拡大を受け、対面で配達を行っているゆうパック、書留郵便物等を、配達の際のご希望に応じて郵便受箱への配達や玄関前等に置く形でお届けします。

【お問い合わせ】 リレー・フィー・ライフチーム 担当者まで rfl@jcancer.jp 又は 03-3641-4771

ONE HOPE NIGHT～同じ空のしたで～

今年は多くの地区でリレーイベントが中止となりました。リレーヤーの皆さんと実際にお会いできる機会が少ないなか、たとえ離れていても同じ想いを共有できる方法を考えてみました。

RFL 創始者ゴルディー・クラットさんの命日 8 月 3 日、ご自宅でルミナリエを灯し、同じ空のしたで想いをひとつにし、Remember ・ 祈りを捧げませんか。

One World, One Hope 空は繋がっています。私たちの想いも、いつもどんな時も繋がっています。

【日時】2020 年 8 月 3 日(月)20 時～20 時 40 分

【プログラム】

主催:公益財団法人 日本対がん協会

司会:スタッフパートナー 堀 均

19:45	受付開始 (Zoom 接続確認) ※ルミナリエに灯りをつけた状態で御参加願います。	
20:00	オープニング 日本対がん協会からの挨拶	事務局長 岡本宏之
20:05	ゴルディー・クラットさんとは？ RFL 創始者ゴルディー・クラットさん御紹介	
20:10	みんなのルミナリエメッセージ ※皆さんの世界に 1 つだけのルミナリエを見せてください	Remember 祈りを捧げましょう。 大切な方へのメッセージ、旅立たれた方へのメッセージ、また自身へエールを胸に祈る時間です。 数名の方に想いを語っていただきます。
20:20	エンプティーテーブル	
20:35	エンディング	RFL チームマネージャー 平野登志雄
20:40	終了	

【詳細】

*「ONE HOPE NIGHT～同じ空の下で～」は、ZOOM(web)を使用して行います。

*参加をご希望の方は、下記 URL より事前にお申込み下さい。

<https://ws.formzu.net/fgen/S64026090/>

後日、ご参加頂くための「URL」をご連絡いたします。

* 多くの方にご参加いただけるよう準備しますが、定員オーバーもしくは当日飛び入り参加の方は、ZOOM に代え YouTube をご覧いただく場合がありますので予めご了承ください。

＜ルミノリエの求め方＞

- ①ルミノリエは各地区の実行委員会にご連絡のうえ、お求めください。ルミノリエ代(ご寄付になります)は実行委員の方にお渡しください。
- ②実行委員会からのお求めが難しい場合は、6/25～7/26 の間に RFLJ 公式 HP「ルミノリエオンライン寄付」のページからお申し込みください。1 枚 1,000 円のご寄付になります。その際、メッセージ欄に「**8 月 3 日参加希望**」と、必ずご記入下さい。

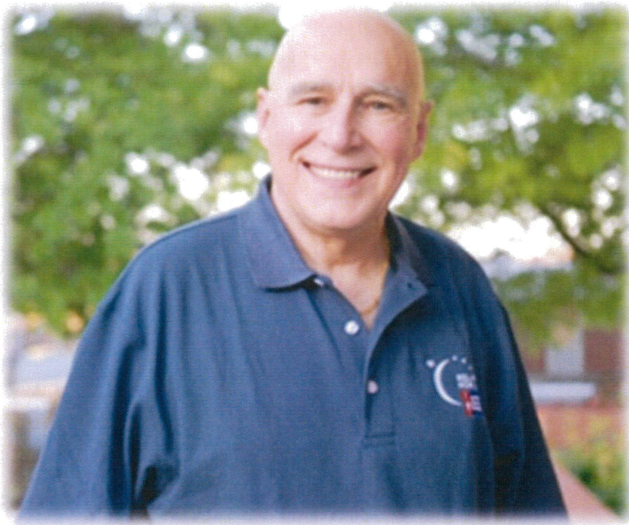
<https://relayforlife.jp/about-luminarie>

入金(1 枚 1,000 円)確認後ルミノリエを日本対がん協会から発送いたします。

- * ルミノリエを灯すための光源(ロウソク・LED 等)は、各自でご準備ください。
 - * ルミノリエを書く際、できるだけ大きな文字でお書きください。
 - * 当日は SNS 等より、ご自身の様子を「#RFLJ ワンホープ」のハッシュタグを付けて、ご投稿ください。
- 日本対がん協会でも可能な限りシェアいたします。

【実行委員会の皆様】

- * ルミノリエは日本対がん協会に在庫があります。不足している場合は日本対がん協会にご連絡ください。
- * 実行委員会でお渡しする事が難しい場合は、日本対がん協会にご相談ください。
- * 実行委員会が複数人で行う場合は、日本対がん協会にご相談ください。



ゴルディー・クラットさんとは？

1985 年、アメリカ・ワシントン州シアトル郊外で一人の医師がアメリカ対がん協会のために寄付を集めようと 24 時間走り続けたことが、リレーイベントが始まったきっかけです。

彼の名が、ゴルディー・クラットさん。マラソンが得意な腫瘍外科医でした。24 時間走り続けたのは「がん経験者は、24 時間病気と向き合っている」、その想いを共有し支援するためでした。

そのゴルディー・クラットさんは 2014 年 8 月 3 日、胃がんと闘い 71 歳で亡くなりました。

